

差別的扱いはただちにやめよ

会社の行為は人道的にも許されぬ

WL-CSPの宮崎移管に伴いシニア社員の女性従業員は、「宮崎出向に応じなければ次回の雇用契約更新はしない」と会社に迫られ苦渋の選択をし出向を承諾して6月4日に契約を結びました。しかも、会社はわずか一週間後の11日から宮崎での出勤を命じました。

職場の残務整理、引越し準備と忙しい上に10日に宮崎に出発し11日からの出勤に備え住居探しと忙しい状況でした。

彼女は15日に掛かりつけの病院で検査予定が入っていましたので、「出向を一週間延期して検査を受けさせて欲しい」と要求しましたが受け入れてもらえませんでした。しかも健康診断も出向を一日延期すれば八王子で受けることができたのに、これも拒否し「宮崎で受けるように」と命じましたが、8日になって「宮崎はいっぱいになるので受診できない。他の病院を手配するから」と言ってきました。

健康を維持しながら仕事に従事することは、誰でも願うことです。

移管も完了していない、人の異動もしていない中でなぜ彼女だけを先に行かせる必要があるのでしょうか。出向を一週間延期すれば何ら問題はなかったのです。

不安と苦渋の選択

WL-CSPの移管で、出向・早期退職などそれぞれの選択が苦渋を伴っていたと思います。加えてグループ全体を対象にした人員削減を含む構造改革は約10%削減を目標にしています。08年にローム社に株式譲渡されて以後3年半で従業員数は約5500人から1337人に減少させてきましたが更に減らそうとする今回の改革は従業員の雇用と生活を破壊するもので経営危機だからといって認められるものではありません。

ローム社グループが目指すIS 26000を軽視

ローム社・澤村社長は5月の「コンプライアンス強化月間」にあたり声明を出しました。この中でコンプライアンスを含むCSRに関する取り組みとして「国連グローバル・コンパクト（以下UNGC）への加盟」社会的責任に関する国際規格「IS 26000」に基づく活動を通じてCSRのグローバル展開を加速すると宣言しています。

UNGCの10原則で人権尊重を掲げた「原則1・企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言されている人権の擁護を指示し尊重する」「原則2・人権侵害に加担しない」に照らしてみても、会社行為がこれらに相反しているのは明らかです。それとも、今回の人権侵害行為をローム社は認めているのでしょうか。今、必要なことは親会社の方針に違反している人権侵害をただちに止め正常な状態に戻すことです。

オアシス

第31号
2012.06

ラピスセミコンダクタの職場を明るくする会

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006

<http://oakhp02.chottu.net>

ひとりで悩まずご相談ください

連絡先 加藤 090 1269 3273

たたかってこそ雇用は守れます

電機・情報の大企業では工場閉鎖・移転・人員削減が数多く見られますが特に人員削減は10万人を越して増加傾向になっています。

私達の職場でも約10%の削減が予定されています。「経営危機だから人件費を削減しなければ経営が成り立たない」経営者が毎回使う理由ですが、その度に資産は膨らんでいます。

どこかで歯止めをかけなければ、いつまでたっても労働者が犠牲になるだけです。



東芝モバイルの組合員の仲間を上げますつどい
挨拶を行う電機・情報ユニオン米田徳治委員長

ユニオンに加盟して職場を確保

東芝モバイルコミュニケーションプロダクツ(TMCP・日野市)は、東芝グループが携帯電話事業から完全撤退した為従業員を関連会社に配転や出向させました。

TMCPから東芝グループの各工場に出向していた数十人の労働者は出向期限の途中に突然復職させられ「99、9%再配置先は無い」と退職を迫られ自宅待機を命じられました。厳しい状況下の中で「このまま首になる訳にはいかない。私達には家族もいる、ローンの返済もある」と5人の労働者が電機・情報ユニオンに相談。

電機・情報ユニオンは組合に加盟して会社側と交渉する事を提案した結果、加盟を決意しました。

電機・情報ユニオンは、会社に対し5人の加盟を通知すると共に団体交渉を要求、会社は了承し団体交渉が行われる事になりましたが、会社は給料明細を渡す前日に組合員5人を除く自宅待機中の労働者を呼び出し解雇通知の署名をさせる暴挙を断行し多くの労働者が泣く泣く職場を去ってしまいました。

6月5日に第1回団体交渉が行われ会社が「企業として従業員の雇用継続は当社として継続して努力する」と回答した事で5人の雇用は確保され、再配置先など未定となっている課題は今後の団体交渉で詰めていく事になりました。
当事者の感想

団交の場に参加できて本当に良かった。貴重すぎる体験だった。今まで以上に組合員は団結して心をつなげてゆきますのでこれからもよろしくお願ひします。

= 拾い読みアレコレ =

格差が拡大

国税庁などの調査で富裕層が増加して格差が拡大していることが明らかになりました。金融資産が100万ドル以上が2010年で174万人。民間平均年収は97年以降減少傾向に歯止めがかかっていません。富裕層に応分の負担を望む声が増えています。

消費税増税反対

民主党が躍起になって推し進める消費税増税は弱いものイジメそのものです。

収入のない学生、生活保護者、失業者なども同じ税率で負担を強いられる悪税です。国民の所得も消費も落ち込んでいる時に13.5兆円の増税。絶対許さない。

明るい話題はスポーツ

ロンドン五輪に向けて各競技の代表選手が選出されています。サッカーではワールドカップに向けて日本代表が最終予選で快調。プロ野球は交流戦を通じて混戦模様で盛り上がっています。

= 私達の生活や職場でも明るい話題が
ひとつでも多くなることを望みます =